

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	オール・ナイト	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.500	△RG	0.046	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：オール・ナイト

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

比較対照ボール：オール・デイ

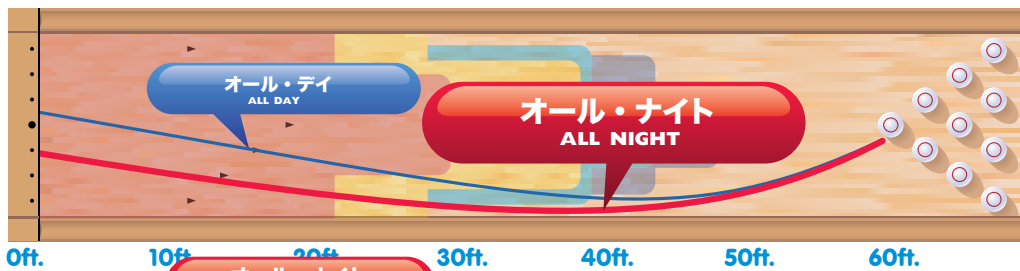
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

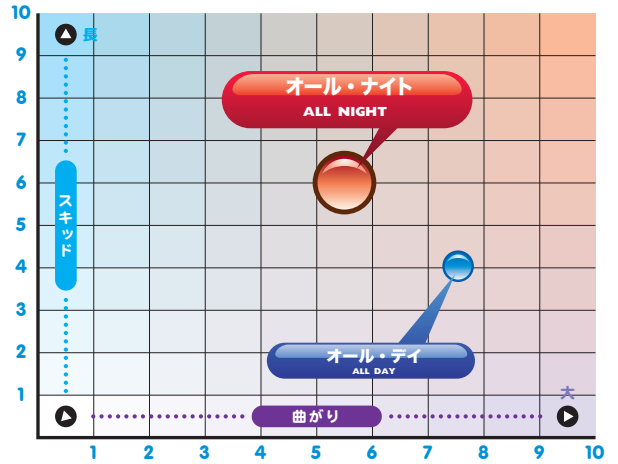
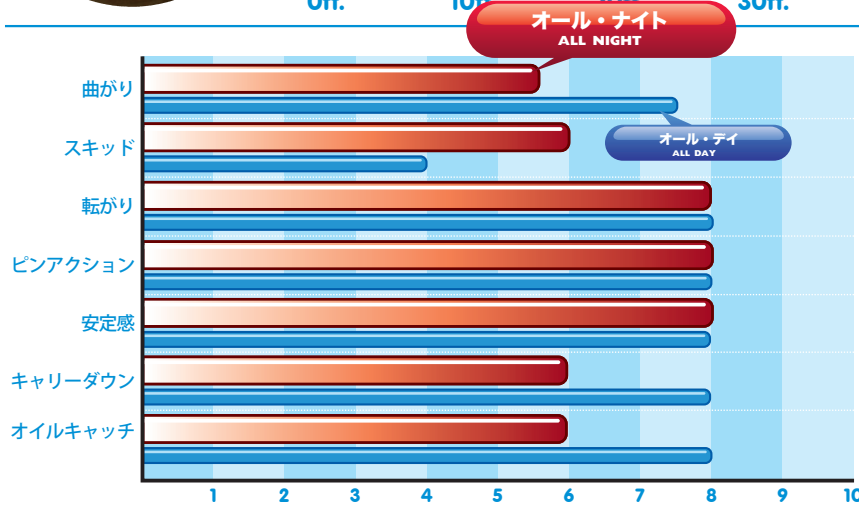
表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

今回900Global社からリリースされるALL NIGHTは4つに分けられている”ENGINEER SERIES””PRIME SERIES””PREFERRED SERIES””SELECT SERIES”の中のPREFERRED SERIESで、ミディアムからミディアムライトまでをカバーしている領域です。このPREFERRED SERIESはALL DAYとALL NIGHTが用意されていますが、わかりやすくオイルがある日中に使うALL DAYと、オイルが少なくなっている夜に使うALL NIGHTの2種類と考えて頂ければよいでしょう。この2種類は性能領域は違いますがClockwork Coreという対称コアとS64カバーストックは同じです。それをALL DAYはSolid Reactive、ALL NIGHTはPearl Reactiveで、表面のフィニッシュも変えて見事にパフォーマンスの差を作っています。

双方を投げ比べてみるとALL DAYとALL NIGHTの差に驚かされました。同じ同系のカバーストックとコアですが、Solid ReactiveとPearl Reactive、表面の加工の差だけでこれだけ両極端にパフォーマンスが違って感じるのは初めてで、Solid ReactiveとPearl Reactiveの質の良さや領域の広さを感じました。今回のALL NIGHTは文字通り、夜でオイルが薄くなってきたコンディションで使いやすいように開発が進められ、他社の同じ領域のボールより直進力を感じます。大体このぐらいの領域のボールだと手前はクリーンに走るのですが、ミッドで急激に曲がり始めたり、走ったままバックエンドでの反応が悪かったりしますが、このALL NIGHTは手前が走るのももちろんのこと、ミッドでの噛み上がりも少なく、バックエンドまでしっかりと動力が残るのが特徴です。キャリアダウンには反応をみせますが、遅くなってきてからの領域のボールとしてはコントロール性も含めレベルは高く、コンディションが遅くなってきた後半のスコアメイクで悩んでいる方にはこのALL NIGHTを使っていただき、実用性のある意義を知って頂ければと思います。

900Global社はウレタン素材からコアまで、今までも使用していた素材を一新し、新生Globalとして生まれ変わりました。今まで900Global社のボールをお使いの方から、これから試してみようと思う方まで、きっと満足して頂けるボールを提供できると思います。

特記事項

PREFERRED SERIESで発売されるALL NIGHTは、オイルが薄い時や夜のブレイクダウン気味のコンディションに非常にマッチします。女性の方にも気に入って使用して頂けるでしょう。